地 区 概 況

地区名	安茂里

1．基本情報

◇人口　20,653人

- 0～14歳　2,265人 / 11%　(12.2%)
- 15～64歳　12,142人 / 59%　(57.8%)
- 65歳以上　6,246人 / 30%　(30.0%)
- 昼夜間人口比　73%　(102%)
- 1人世帯率　30%　(27%)

※()内は市平均

◇世帯数　9,162 世帯

- 1世帯あたり人口　2.25人／世帯　(2.29人/世帯)

※()内は市平均

◇面積　13.91km²

- 人口密度　1,485人／km²　(445.7人/km²)

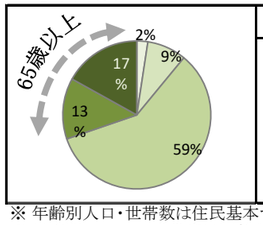
※()内は市平均

◇総建物数　10,157棟

- 旧耐震基準建物　5,197棟
- 新耐震年代の割合　49%　(47%)

※()内は市平均

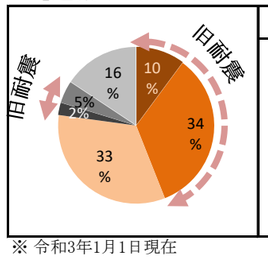
【年齢別人口】



区分	人数
0～3歳	496
4～14歳	1,769
15～64歳	12,142
65～74歳	2,749
75歳以上	3,497

※ 年齢別人口・世帯数は住民基本台帳(令和3年4月1日)参照。
※ 昼夜間人口・1人世帯率は国勢調査(平成27年)と経済センサス・基礎調査(平成26年)参照。

【建築年代別木造非木造建物】



区分		建築年	棟数
	木造	S35年以前	1,029
	木造	S36年～S55年	3,440
	木造	S56年以後	3,368
	非木造	S45年以前	260
	非木造	S46年～S55年	468
	非木造	S56年以後	1,592

※ 令和3年1月1日現在

◇位置

【町丁目・大字】

平柴、小柴見、安茂里、平柴台、宮沖、伊勢宮一丁目、伊勢宮二丁目、伊勢宮三丁目、安茂里小市一丁目、安茂里小市二丁目、安茂里小市三丁目、安茂里小市四丁目、差出南一丁目、差出南二丁目、差出南三丁目

2．地域の取り組み

3．防災関連施設

◇災害対策本部(支部)

設置場所	安茂里支所

◇要配慮者利用施設

保育園(認定子ども園含む)	安茂里保育園,小柴見保育園,松ヶ丘保育園,小市保育園
幼稚園	安茂里幼稚園,裾花幼稚園
児童福祉施設	安茂里児童センター,安茂里子どもプラザ,松ヶ丘児童センター,松ヶ丘子どもプラザ,松ヶ丘保育園
障害者福祉施設	ワークハウス山野草,差出ホーム,放課後等デイサービスはぴねす安茂里,長野翔和学園大学部,長野翔和学園ワークセンター長野翔和
高齢者福祉施設	かがやきひろば安茂里,介護付有料老人ホームコスモスあもり,みんなのあもり,サービス付き高齢者向け住宅コスモスプラネットあもり,地域密着型介護老人福祉施設コスモス苑(地域密着型),地域密着型特別養護老人ホームぬくもりの里伊勢宮(地域密着型),安茂里介護サービスセンター通所介護事業所,サルーテ安茂里,コスモスプラネットあもりデイサービスセンター,燦倶楽部西河原,燦倶楽部犀北,宅幼所やまや,宅老所あゆみ,介護屋デイサービスセンターオレンジ,ウエルフェアコスモスあもりデイサービスセンター,小規模多機能ホームみんなのあもり,グループホームコスモスあもり,グループホームウエルフェアあもり,介護付有料老人ホームコスモスあもり
その他の施設	

◇防災備蓄倉庫

	非常食(食)	飲料水(ℓ)	トイレ(基)	毛布類(枚)	その他
裾花中学校防災倉庫	4,040	408	5	80	○
安茂里支所	0	0	0	150	○
安茂里体育館	4,880	372	7	70	○
裾花体育館	140	24	2	50	○
安茂里分署	0	0	0	350	○
あやとり安茂里公園	4,340	408	7	80	○
西部保健センター(裾花中分)	0	0	0	0	○
安茂里小学校	140	24	2	50	○
松ヶ丘小学校	140	24	2	50	○

◇水防倉庫等

水防倉庫	0箇所	消防団詰所	1箇所	消防団器具置場	5箇所

◇公民館

公民館	安茂里総合市民センター(安茂里公民館),安茂里公民館小市分室

4. 避難所・避難場所

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性 洪水等	適性 土砂災害	適性 地震	適性 大規模な火事	広域避難場所
長野市立安茂里小学校	671	3,740	○	○ 施設内	○	×	
長野市立裾花中学校	1,253	6,372	○ 2階以上	○	○	×	
裾花体育館	218	218	○	○ 施設内	○	×	
長野市立松ヶ丘小学校	559	2,809	○	×	○	×	
安茂里体育館	197	872	×	○ 施設内	○	×	
犀川緑地	0	40,444	×	×	○	○	
長野県長野工業高等学校	0	19,264	×	○	○	×	
長野市立加茂小学校	435	3,330	○ グラウンド除く	○	○	×	
信州大学教育学部グラウンド	0	7,100	○	○ 北西の一部除く	○	×	
ひまわり公園	0	2,617	○	○	○	×	
長野市立西部中学校	832	3,904	○	○	○	×	
長野市立城山小学校	688	4,533	○ 体育館除く	○	○	×	
城山公園	0	24,300	○	○ 南東の一部除く	○	○	○
長野県長野西高等学校	0	8,193	○	○ 第2体育館	○	×	
長野市立鍋屋田小学校	591	3,276	○ 2階以上	○	○	×	
長野県長野商業高等学校	0	13,940	○	○	○	×	
県庁本館北側広場(憩いの広場)	0	794	×	○	○	×	
長野市立山王小学校	572	4,365	×	○	○	×	
長野市立裾花小学校	944	3,352	×	○	○	×	
若里公園	0	23,390	×	○	○	×	
信州大学工学部運動場	0	2,667	×	○	○	×	
三本柳中央公園	0	5,339	×	○	○	×	
長野市立三本柳小学校	889	4,272	○ 2階以上	○	○	×	
後町ホール(中部公民館分室)	114	114	×	○	○	×	
長野県立大学後町キャンパス運動場	0	1,000	×	○	○	×	
長野駅東口公園	0	5,895	×	○	○	×	
清泉女学院大学・清泉女学院短期大学　長野駅東口キャンパス　1階テラス・2階ロビー	0	87	○ 2階以上	○	○	×	
セントラルスクウエア	0	2,160	×	○	○	×	

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性 洪水等	適性 土砂災害	適性 地震	適性 大規模な火事	広域避難場所

※1 避難所の収容人数は一人当たり3㎡、避難場所の収容人数は一人当たり2㎡で算出

5. 孤立集落(地震)

集落名	想定地震 長野盆地西縁断層	想定地震 糸魚川-静岡断層(全体)
平柴	●	

集落名	想定地震 長野盆地西縁断層	想定地震 糸魚川-静岡断層(全体)

集落名	想定地震 長野盆地西縁断層	想定地震 糸魚川-静岡断層(全体)

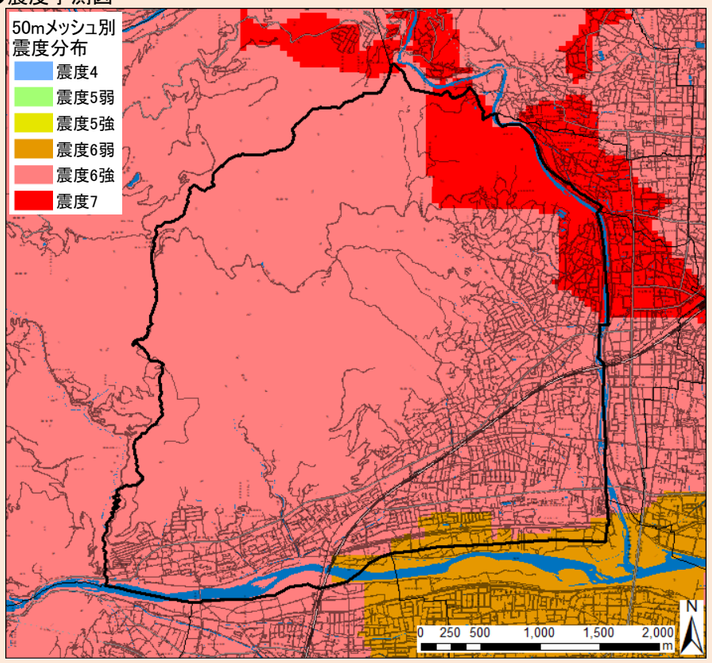
※ ●は地震により孤立する可能性あり

防災アセスメント調査（地震）

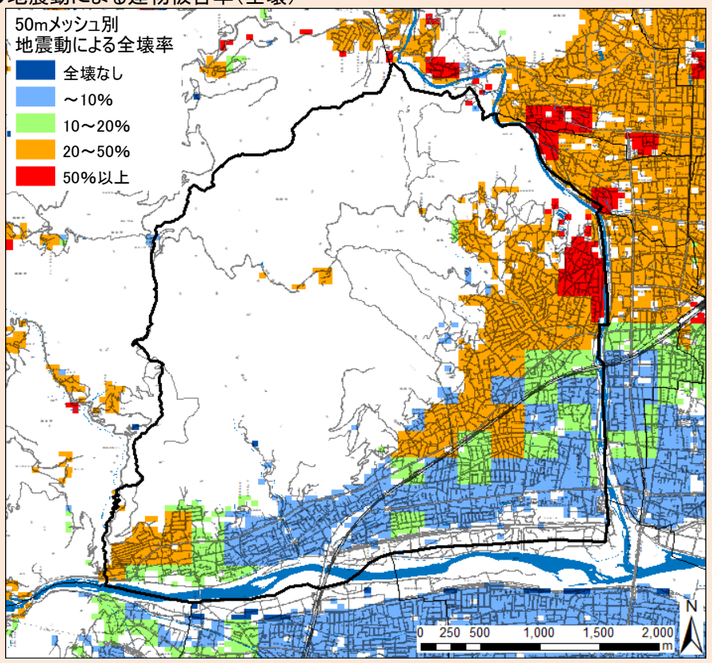
地区名	安茂里

■長野盆地西縁断層

●震度予測図



●地震動による建物被害率（全壊）



●地震被害予測結果

▼地震動

震 度	震度６弱～震度７

▼建物被害

全壊	1,842棟	18.1%
半壊	2,145棟	21.1%

▼火災被害数（冬の18時の場合）

全出火件数	5件	0.0%
炎上出火件数	2件	0.0%
残出火件数	2件	0.0%
焼失棟数	1,273棟	12.5%

▼人的被害（冬の18時の場合）

死　　者	113人	0.5%
負 傷 者	630人	3.0%
重 傷 者	324人	1.6%
自力脱出困難者	281人	1.4%
避難者（1日後）	6,901人	33.4%
避難者（2日後）	9,681人	46.9%
避難者（1週間後）	8,893人	43.1%
避難者（1ヶ月後）	8,656人	41.9%

▼ライフライン被害

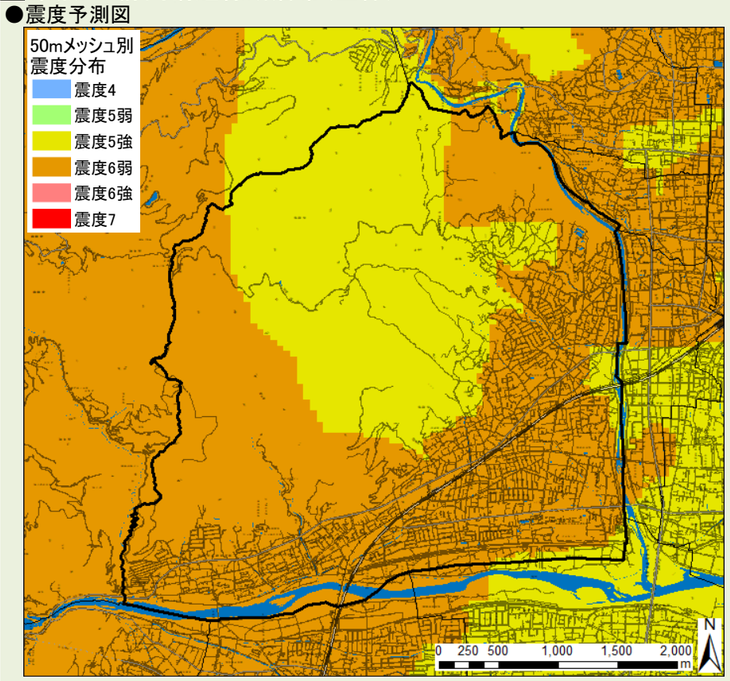
上水道管被害	40箇所	
都市ガス停止戸数（直後）	1,506戸	

▼被害の様子

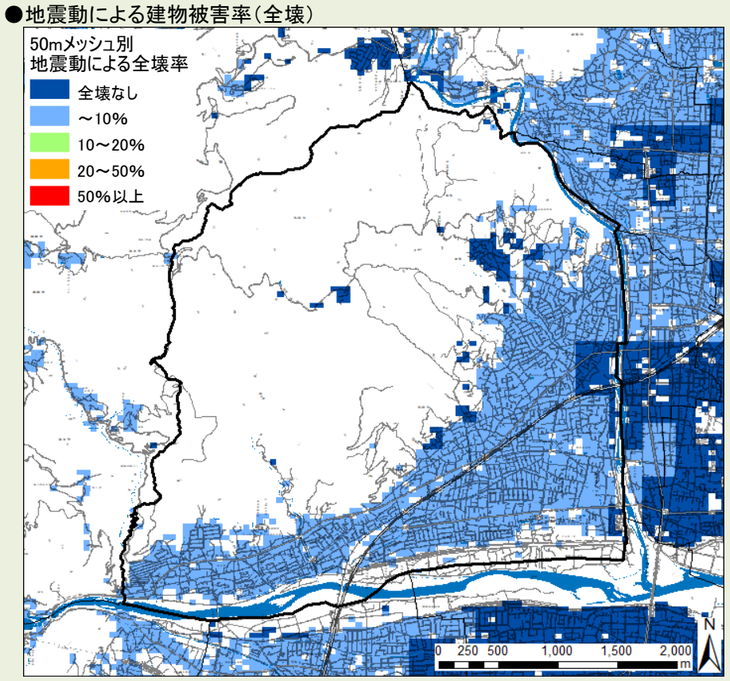
最大震度7の強い揺れ、犀川沿いの液状化、山沿いの土砂災害が予測され、全壊建物約1,850棟（全壊率約18%）、113名の死者が予測される。冬18時の想定では、延焼火災による被害が予測される。

■糸魚川-静岡構造線断層帯（全体）

●震度予測図



●地震動による建物被害率（全壊）



●地震被害予測結果

▼地震動

震 度	震度５強～震度６弱

▼建物被害

全壊	194棟	1.9%
半壊	898棟	8.8%

▼火災被害数（冬の18時の場合）

全出火件数	1件	0.0%
炎上出火件数	0件	0.0%
残出火件数	0件	0.0%
焼失棟数	0棟	0.0%

▼人的被害（冬の18時の場合）

死　　者	7人	0.0%
負 傷 者	94人	0.5%
重 傷 者	16人	0.1%
自力脱出困難者	15人	0.1%
避難者（1日後）	632人	3.1%
避難者（2日後）	2,419人	11.7%
避難者（1週間後）	1,651人	8.0%
避難者（1ヶ月後）	1,232人	6.0%

▼ライフライン被害

上水道管被害	23箇所	
都市ガス停止戸数（直後）	0戸	

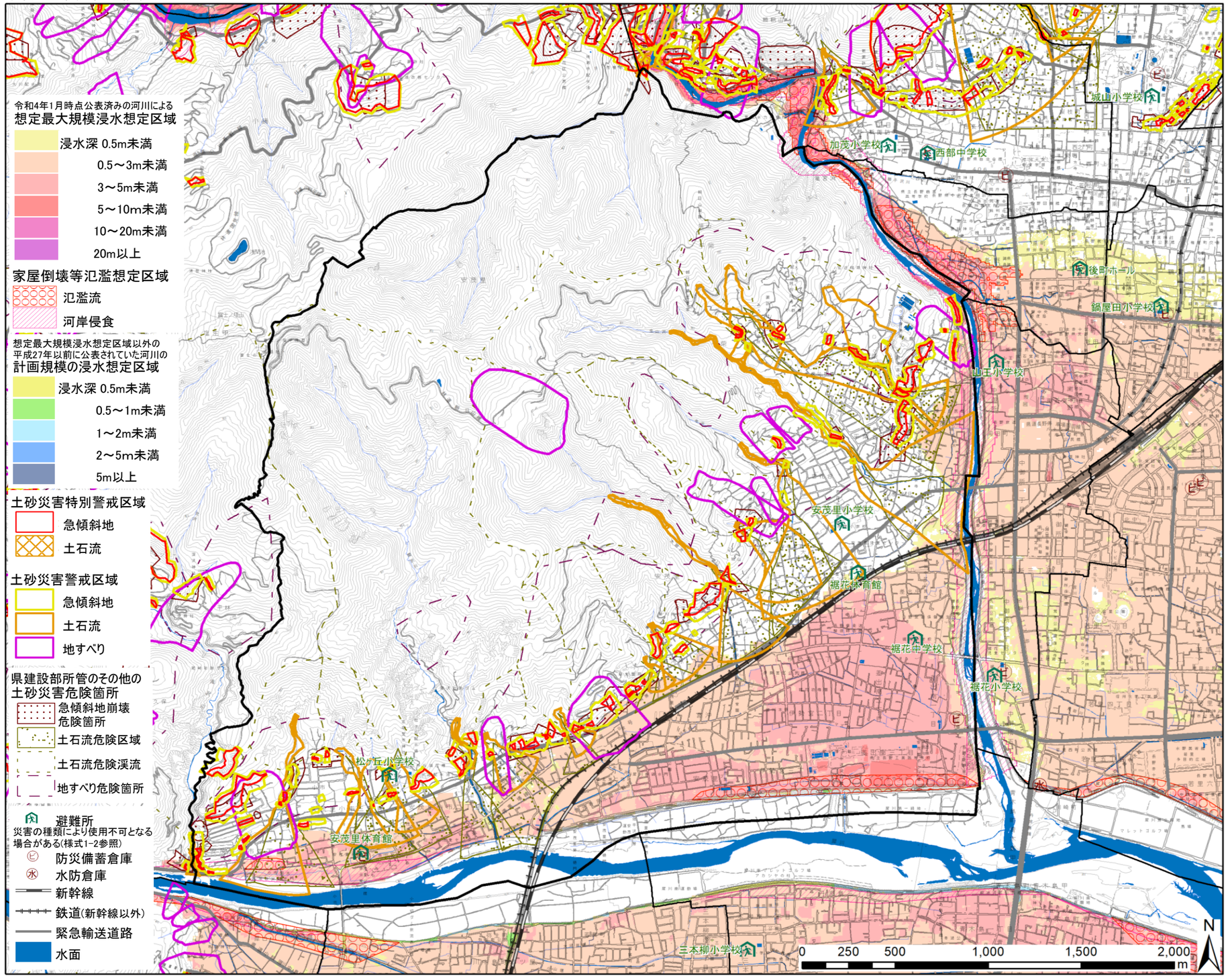
▼被害の様子

最大震度は6弱、犀川沿いの液状化、山沿いの土砂災害が予測され、全壊建物194棟（全壊率約2%）、7名の死者が予測される。

防災アセスメント調査（水害・土砂災害）

地区名	安茂里

●水害・土砂災害危険箇所



※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

▼土砂災害警戒区域

土石流	16箇所
急傾斜地	59箇所
地すべり	4箇所

▼土砂災害特別警戒区域

土石流	12箇所
急傾斜地	44箇所
地すべり	―

▼土砂危険箇所（県建設部所管）

土石流	16箇所
急傾斜地	28箇所
地すべり	5箇所

▼浸水想定区域

想定最大規模	最大10.0m

▼孤立可能性のある集落

平柴	

▼災害履歴

▼防災課題

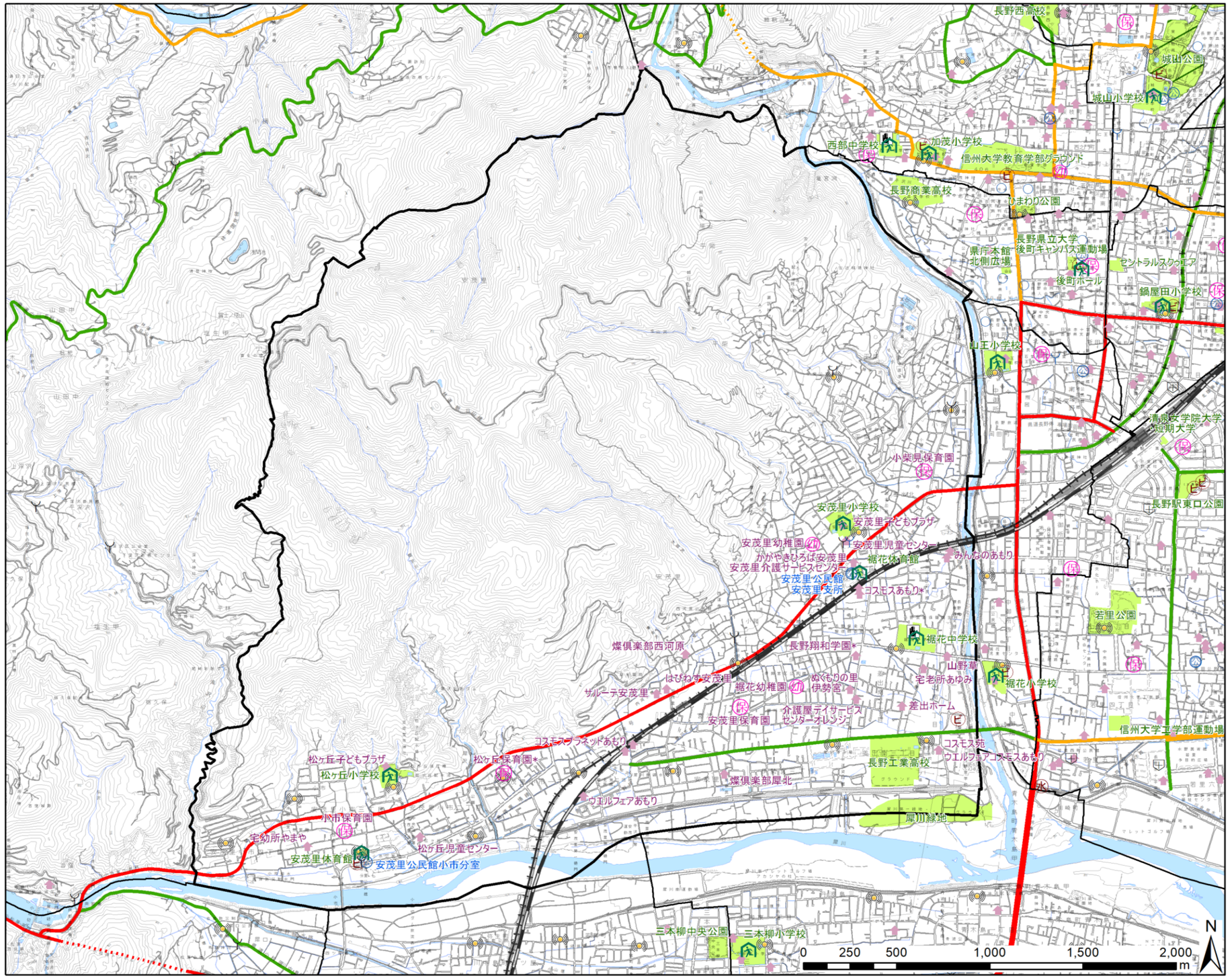
地区内ほぼ全域に、土砂災害の警戒区域、危険箇所があり、特に国道19号線以北の地域で警戒が必要であり、早期避難への対応が課題である。

風水害により平柴で孤立の可能性があり長期避難への対応が必要である。

南部で犀川のはん濫により最大10.0m程度の浸水が想定されており、安全な避難が課題である。

防災関連施設位置図

地区名	安茂里



凡例

- 避難所
- 避難場所
- 広域避難場所
- 防災関係機関（国・県・市の役所等）
- 公民館
- 病院
- 応急救護所設置施設
- 消防団詰所
- 消防団器具置場
- 防災備蓄倉庫
- 水防倉庫
- 保育所施設（保育園、認定こども園）
- 幼稚園（上記の保育所施設以外）
- その他の要配慮者利用施設 「*」は複数の登録施設が存在
- 防災行政無線
- 水域
- 緊急輸送道路（高速道路）
- 緊急輸送道路（県一次）
- 緊急輸送道路（県二次）
- 緊急輸送道路（市）
- 新幹線
- 鉄道（新幹線以外）